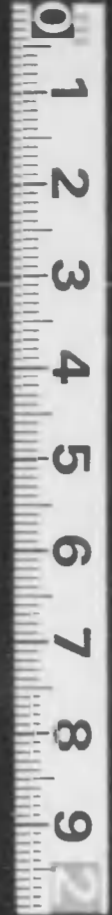


週寫眞  
報

編輯局報情  
ノセ十 號三十四百二第 日一廿月十

昭和十一年十月十一日 星期二 第三十四百二第 日一廿月十

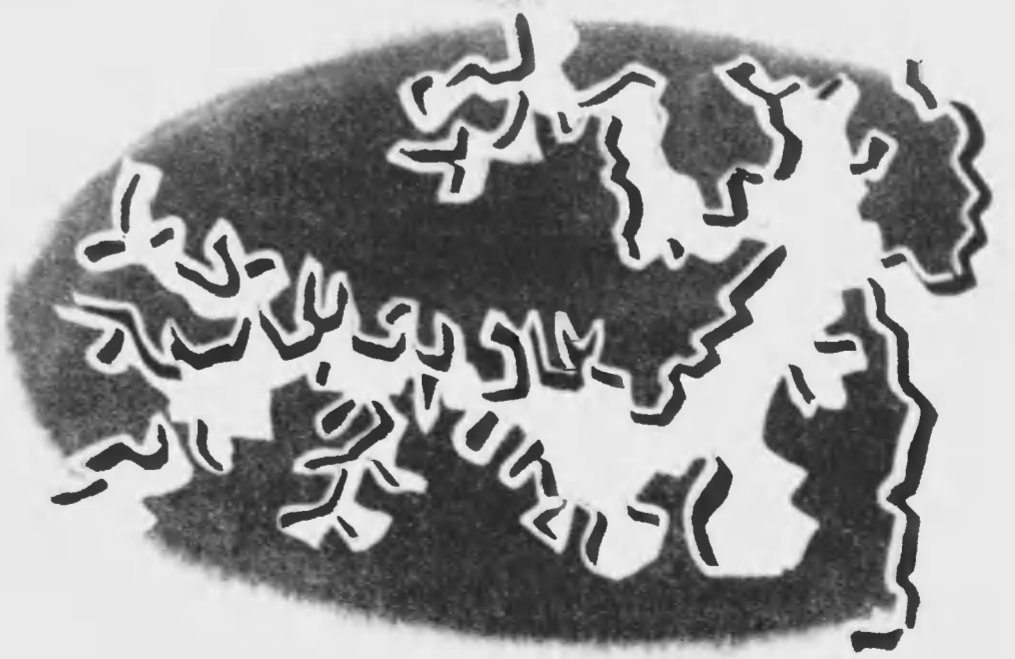




シドニー灣強襲の  
特別攻撃隊英靈祖國に還る

同勇士の遺骨を載せて  
水葬せられた、いま  
海濱に入植した

命おのれのものならず  
一<sup>び</sup>ヒをのみて  
われにつづけと  
碧海の底に  
訓<sup>をし</sup>へたまへり  
命おのれのものならず





の襲強海一ニドシ  
ふ迎を盟英隊撃別特

四柱の遺骨は重々と斬を  
泳りも  
遺骨や遺友に護られて  
昔は可哀うな火れてお遊  
へ中上げる海軍少年團の  
前をしづくと進む



南洋シドニー要港に奇襲を敢行、壯麗なる散華を遂げた帝國海軍特別攻撃隊四勇士海軍大尉中島愛四氏、海軍大尉松尾敏雄氏、一等兵曹大森猛氏、二等兵曹都竹正雄氏（離隊はいづれも戦死當時のまま）の遺骨は十月九日米明横濱入港の日英交機船會九で、國民の敬虔な感謝と哀悼のうちに無言の歸還をした

去る五月三十一日、特別攻撃隊は折柄敵々たる月明下、しかもシドニー港の外港であるジャクソン港の嚴重な哨戒網を潜つて在泊中の敵艦一隻を撃沈した壯舉は、インド洋の凶端マダガスカル島ディエゴ・スアレスを急襲した特別攻撃隊と日時を同じくしてゐただけに、當時南洋をはじめあらゆる敵陣營を恐怖と不安のどん底に陥れたのである。連隊指揮官が「日本海軍は南洋の心臓深く刺し込んで来た」と絶叫をあげた散華を行つたことは想像に餘りがある。しかし恐怖のどん底に叩き込まれた彼等ではあるが、彼等はその後が特別攻撃隊四勇士の遺骸を引上げ、懇な海軍葬を営んだのである

われは戦ひと同時に非武装のわが属民に侮辱虐待の態度をとつた非人道な彼等が、敢へてとつた今回の散華は、恐怖のうちにわが特別攻撃隊の國境を越えた勇士に對するひそかな復讐の念の現はれであらうと思はれる。しかしまた、わが四勇士の勇猛心を讃へることによつて彼等は沈滞した自國國民を引き締め、士氣を鼓舞する具に供したとも見られるのである。だがわれは南洋のこのつた雄姿が如何やうに解されようとも、決してこれによつて戦争目的は達成だもしない。われはあくまで米英を撃退するために、シドニー灣頭に散つた特別攻撃隊の遺骸を受け継ぎ、いよゝ書ひ起たねばならない

一位國民、敵か四勇士の勇猛無比の魂に泣かないものがあらうか……

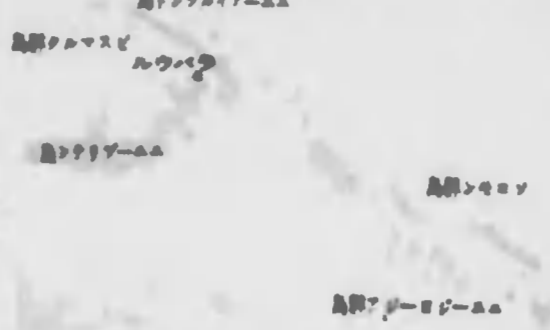


よくぞやつたと譽を浴びる遺族の方たち

# に先の鼻を島群ンモロソ

## のルウバラ 々悠地基が我

ニューブリテン島に軍艦隊が襲へ  
つてから九月、首都ラバウルは見  
違へるやうに復興した。公園の街と  
いはれるラバウルには毎朝郊外から  
原住民がヤゴン、コウ、トマト、そ  
れに豚、鶏など各種の肉の串をぶら  
下げて殺到し、彼らの唯一の嗜好品  
である「ココナツ」を求めて待つてゆ  
く。またこの街を歩けば、美しいやうに  
美しいインゴを待つて来る軍艦隊に  
来る風流な風景も見られる  
だが、ここに駐屯するわが海軍第  
隊は、目下作戦進行中のソコモン群  
島とは月と鼻の間であり、ニュー  
ブリテン島の東部、トレスビーヤ群  
島などの敵地に近接するだけに、そ  
の緊張は一瞬とほまつてゐる



⇒ 戦文に見送られて二輪〇〇ハ  
陸戦隊は出撃する

⇒ ニューブリテン島は火山島だけに住民は  
豊富である。戦艦を洗ふ陸戦隊員



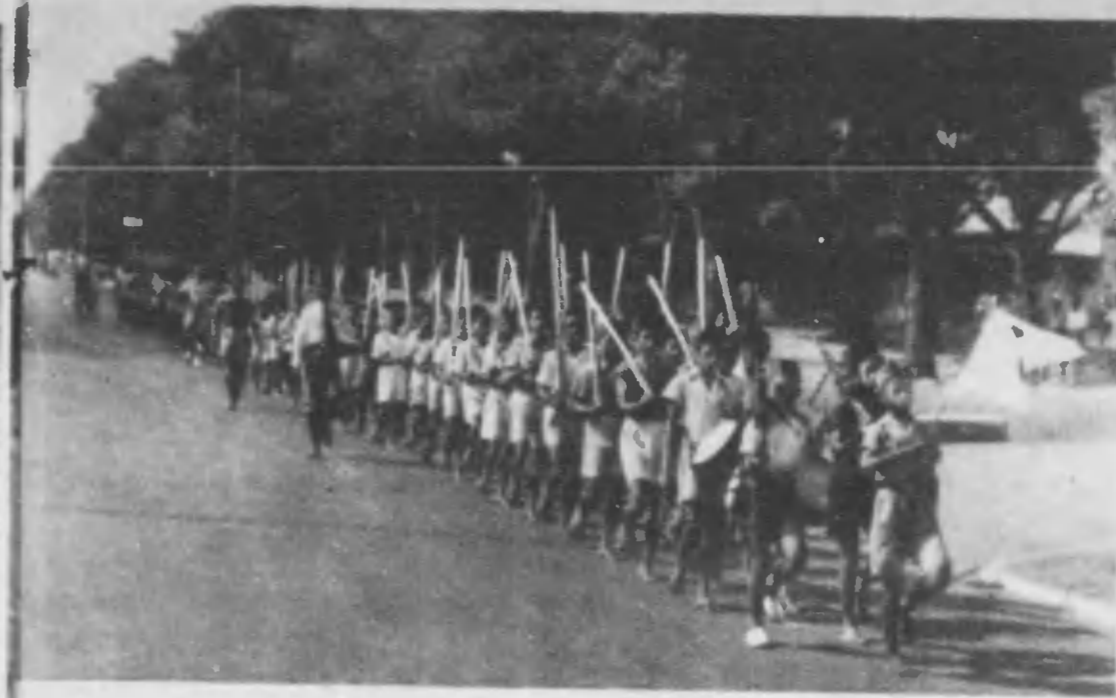
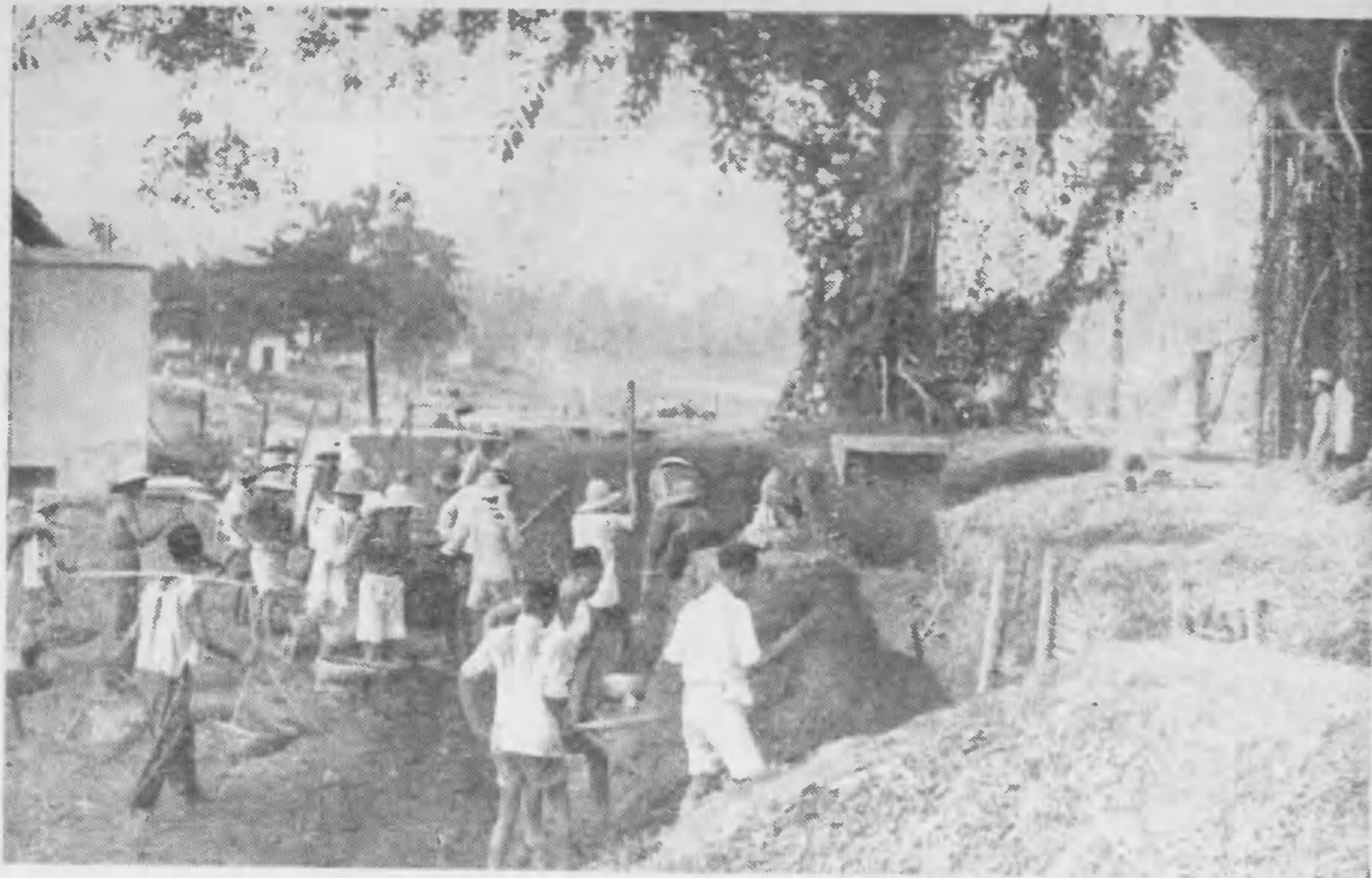
⇒ 島の民に捕かれて何を語る……  
〇〇ハ隊の陸戦隊員



⇒ パナナ、パイナップルなどを原住民た  
ちはラバウルの街に賣りにくる

撮影 佐野海軍報道員



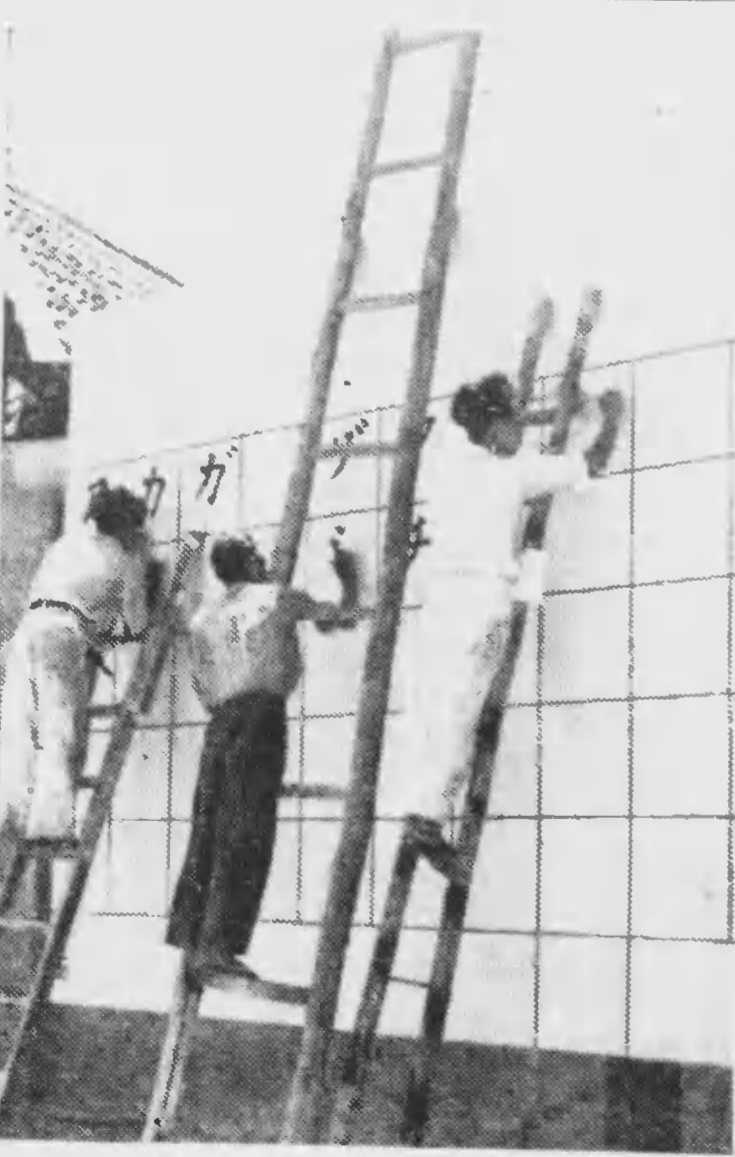


子供たちの民族ごっこ。これもジャワの新しい風だ。日本の軍歌を歌ひ、兵隊さんにならば必ず「頭右ツ」兵隊さんも立止



ジャワは南の楽園だといはれてゐる。だが、蘭印時代のジャワは蘭、英、米人らにはこの上ない楽園に違ひなかつたらうが原住民族は楽園どころではなかつた。悪政に去勢された原住民族が、吾輩さうにその日暮しをしてゐる際には、地獄の相がかくされてゐた。マラリア、ペスト、瘧疾など恐ろしい風土病が多いにも拘はらず、取立てていふほどの衛生設備もなく、また凡ゆる文化からは意地悪く遠ざかれて……だが今や、ジャワもアジアに連つた。皇軍の治下にある新生ジャワ、これこそ本當に南の楽園だ

このほど、ハタヴィアでは蘭軍がオランダに降参してから三年振りには、パッサル・マラム(島の町)が開かれ、連日押すなくの盛況だつた。ハタヴィアの蘭印軍が第一番につくつたトーチカの取壊し作業に一生懸命な原住民族



「アイウエオ」は原住民族が馴染んだ。スラバヤでは、市民の啓蒙に



スラバヤにはこのほど機械化消防隊が誕生して、その威容を誇つてゐる











# 十二分間に九十九メートル

縣早岐 會大技競ひな繩



可愛い選手の入場式  
頭張れり頭張れり選手



撮影 近藤時夫

× × ×  
 儀を締めるにも、荷物を作るにも、物を縛るにも、と考へてくる我々の生活と繩といふものは意外なほどこまかいつながりがあることに気がつくでせう。ことに農村のいろ／＼な作業には繩のもつ使命は重大です。そこで農村各地では雨の日に、冬の夜なべにと、せつせと繩をなひ、この需要を満たしてきてゐます。國民誰



一メートル、二メートル、五メートルと数回する女子選手の手には魚もにじんでくる  
 カイツの手に、たこのできた手のひらがカイツばい、つぎつぎとつぎ



でも繩ぐらゐは編むたいものですが、ことに農村の青少年にとつては一つの大事な問題です  
 岐早縣繩術協会は、このほど縣下各郡の國民學校、男女青年校から繩術の優秀チームを七十二組、百五十名を集めて手廻繩術大會を開催し、いづれも優秀な技能を示しましたが、なかでも個人優賞を獲得した十二歳の豆選手、國民學校初等科の藤井定美君は二十分間に六十九メートルを編みあげました  
 美さも無く、編む方もしつかりしてゐなくては——この繩術はどこのどこの用度品が決定される





マarseillesのドイツ行船場を待たす乗客には小さいな乗客の乗客工が海山集つてゐる

# 定協換交虜俘佛獨

スンラフ

今なほうるさい歐洲第二戦線問題をよそに獨佛協力工作はラツアル佛首相の復讐以來、着々効果をあげてゐるか、その一つの例として、このほど二回にわたリフランスの俘虜一千名がドイツから歸つて來た

これはラツアル首相の對獨協力政策としてドイツとの間にとりきめられた俘虜と労働者の交換協定によるものであつて、目下のところ機械工三人について一人の俘虜が解放されることになつてゐる。この運動が展開されるや「我等の俘虜を救へ」は全フランスの國民運動にまで發展し、戦争によつて殆んど大半動かなくなつた金屬工業部門の職工をはじめ、連日全國主要都市の受付事務所に殺到、外電によれば今月末までには約三十万の機械労働者がドイツに送り出され、俘虜十萬が歸還することになつてゐる

このとりきめの成果としてフランスの失業問題は相當解決され、同時に俘虜の歸還によつて農村の労働不足は補充され、獨佛提携を具體的に強化することになつたわけで、歐洲新秩序建設に向つて獨佛の共同歩調は米英の策謀を尻目に、いよゝ正確な足並になつて來たことを示してゐる

官報協會



出發式、マarseillesのサン・シャルル停車場の周りで國旗の空気を一杯にする



その事務所で職員から條件を示される。船料も十分、母國への旅費も月二千五百フランまで自由、船中の休養も與へられ、まづ進言つてドイツ語を覚えなければ、新しい希望に燃えて船場にも歸が出る



外埠に出むく機械工のために丁寧な身體検査が行はれる

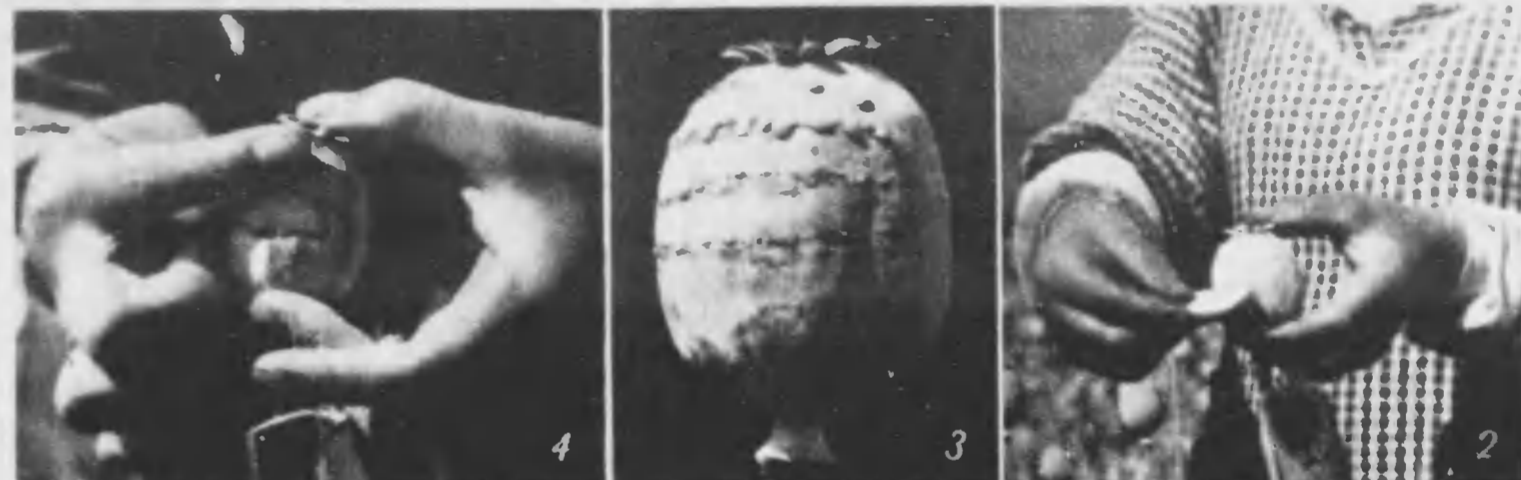


「女代軍はマarseillesを遠征す」さう書いて戦後の戰士たちはにきやかに出發した

「夫婦ものも家族もちも、どうぞいらつしやい」ドイツ流局の神なはからひで思ひかけないやうに成し新機打だ



# 菓用梨の増産



傷風の勇士の治癒に続くことの出来ない梨。梨は開戦後輸入困難となつた結果、国内で増産に努めてゐる。寒風吹き荒ぶ様々の農耕地でも厚生省と神本梨の積極的指導の下に大いに増産されてゐる。

1 五月中旬の、半年の長い眠りから覺めた大地が漸く春の訪れと共に黒い土が太陽を見るやうになると、梨木はまだ凍る寒い風に凍りつけられながら、畑を耕して肥料を施し、種を播き、播かれた種は約十五日経つて芽を出し、可愛らしい若葉を出す。かくて数回、開引きと除害を行ひ、漸く夜も寒さを覚えなくなる八月に入ると、梨木の花が咲く。梨木の花は純白の薄い花びらをつけて美しい透花を想はせるが、高向で梨木の花のやうな妖艶なところがなく、恰も真夏の夕浴衣を着た乙女のそぞろさきの感が抱かれる。

2, 3 梨木の花は開も無く萎れ花柄が薄らると、その花柄の下にかくれてゐた果実が次第に大きくなる。九月上旬になつてこの梨木の成長が完成する。然しまだ幾分軟い間に播切刀と云ふ器具で梨木の周囲に傷を付けると、一時間位して乳白色の汁液が傷口から分泌される。

4 傷を付けた梨木から分泌された汁液は指先で竹葉の搾液容器に採る。この容器に採り入れた汁液は大きな浅い容器に移し日光に當てて乾燥する。この乾燥したものは生阿片といふ。

農家の手で採取された生阿片は神本梨でそのセルヒネの含有率を檢定し、これを厚生省に送る。普通の生阿片は約一八・二五%のセルヒネを含んでゐるので、一段歩二キロの收穫がある事になる。このほか成熟した梨木からは種子が採れる。これは農家の副業の代用として一年中の消費を満す。

神本、小栗、中央試験所  
撮影と文 高橋 昌

# 復習室

- 1 レッド・海軍に就事した特別攻撃隊四勇士の方々の御名は、(3頁)
  - 2 龍をひねって十二歳の豆蔵が、(3頁)
  - 3 どの位なつたと思ひますが六十センチ、五メートル、三メートル、五メートル、十メートル、(17頁)
  - 4 天國の聖園から進化したのは、(7頁)
  - 5 ヴァムとイヴ、南の國の、(8頁)
  - 6 レッド・海軍の奇襲と時を同じくして特別攻撃隊が、(10頁)
  - 7 ドイツはフランスの停戦を、(10頁)
  - 8 フランスはフランスの停戦を、(10頁)
  - 9 フランスはフランスの停戦を、(10頁)
  - 10 戦争すべき未だ停戦は、(10頁)
- 一問十答してゐる方は何冊でも読んで下さい。
- 海軍関係の復習室は海軍省承継(第五二四二號)

## 大東亞戰爭漫日誌

川石 介造



米海軍海軍一億一億一億一億



寺内大将の海軍海軍海軍



民衆武器のついで



海軍海軍海軍海軍海軍



特別攻撃隊の勇士の戦



米海軍海軍海軍海軍海軍



昭示器  
日記帳から  
夢野 井藤



牛乳り損ふ  
夕暮り  
おめ

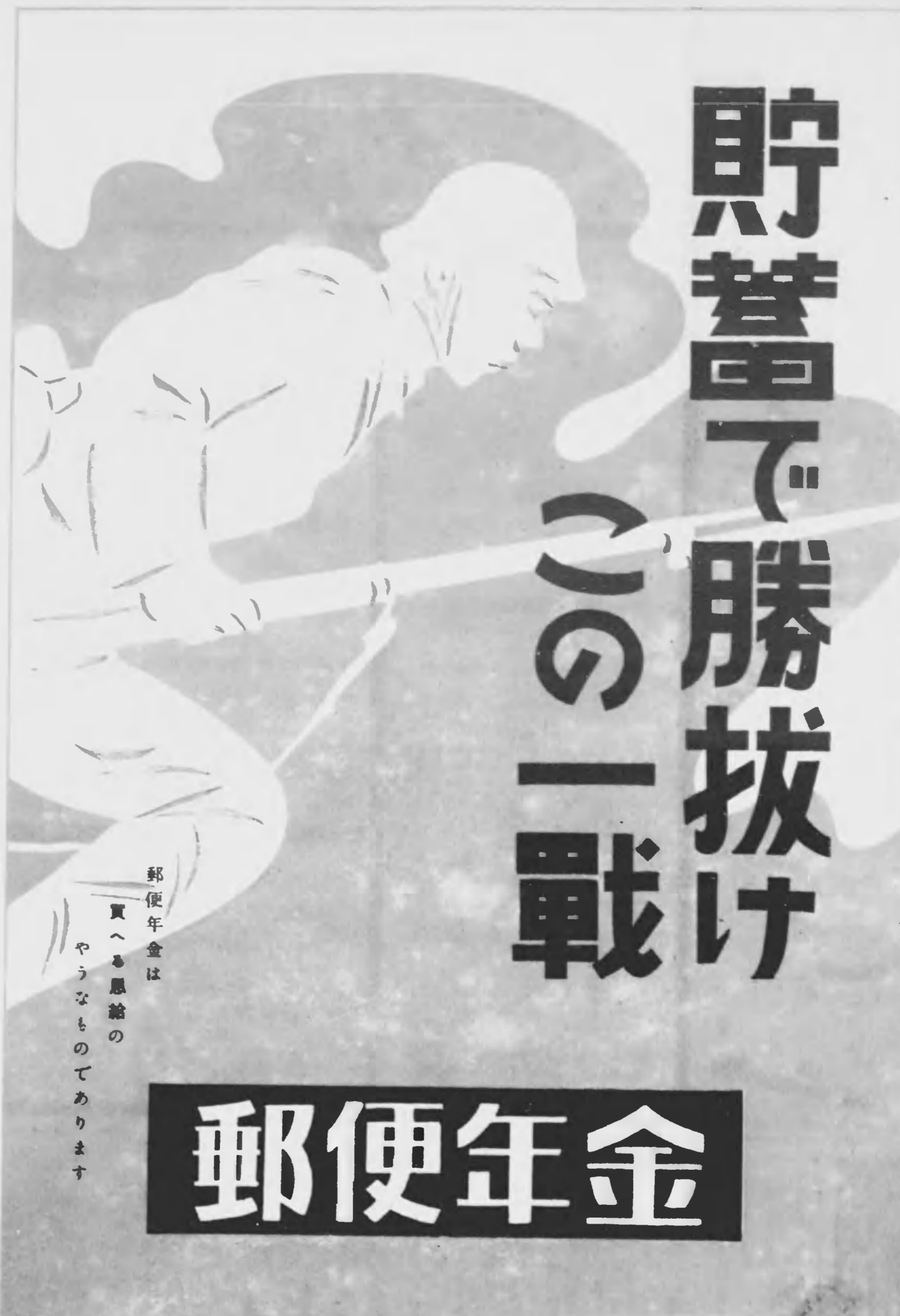


★表紙  
今日も海軍は偵察隊だ。大候はあまり香しくない。が何んの、これだけの空を、海軍隊の向ふところの海軍隊も何であらう。任務は重い。さあ、行かませ、肌身は毎日木刀をぐつと握りしめて海軍は海軍の彼方をぐつとにらむ。〇〇基地にて

撮影 藤原海軍報道員

所 送 申	定 額	寄 附 金
全国各地官報販賣所	一部十種(送料一員)	郵付振込より差額を由受
書店・新聞社・新聞販売所	(外紙郵送三依る)	
寄 附 材 料 店	郵付振込(送料一員)	
	郵付振込(送料一員)	
	郵付振込(送料一員)	
	郵付振込(送料一員)	
	郵付振込(送料一員)	
	郵付振込(送料一員)	
	郵付振込(送料一員)	

真実週報 昭和十七年十月十日 郵政省印刷局印刷 郵政省印刷局印刷 郵政省印刷局印刷



貯蓄で勝抜け

この一戦

郵便年金は

買へる恩給のやうなものであります

郵便年金

内閣印刷局印刷發行

（列強電通・A4紙規定欄はさき大の遺本）